

産業消防常任委員会会議記録

日時 令和3年5月24日(月曜日)
場所 水戸市議会 第4委員会室

午前10時 0分 開議
午前10時 8分 散会

付託事件

(1) 所管事務調査

1 本日の会議に付した事件

(1) 所管事務調査について

2 出席委員(7名)

委員長	大津亮一君	副委員長	森正慶君
委員	田口文明君	委員	黒木勇君
委員	渡辺政明君	委員	栗原文隆君
委員	安藏栄君		

3 欠席委員(なし)

4 委員外議員出席者(なし)

5 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	田尻充君		
産業経済部長	鈴木吉昭君	産業経済部参	川崎幹男君
産業経済部参事兼商工課長	長谷川昌人君	産業経済部技監兼農政課長	深澤和広君
観光課長	小林一仁君	農業環境整備課長	三村隆君
農産振興課長	後藤俊之君	公設地方卸売市場長	宮田正一君
消防長	小泉直紀君	消防次長	大内康弘君
消防局参事	箕輪重美君	消防局参事兼火災予防課長	石田宏一君
北消防署長	青木剛君	南消防署長	勝村俊則君
消防総務課長	猿田純夫君	消防救助課長	大信成人君
救急課長	栗原政人君		
農業委員会事務局長	横山英雄君	農業委員会事務局次長	吉川正浩君

6 事務局職員出席者

書 記 大 内 し お り 君 書 記 島 田 祐 輔 君

午前10時 0分 開議

○大津委員長 おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから産業消防委員会を開会いたします。

それでは、これより議事に入ります。

所管事務調査についてでございます。

この際、特に、執行部より発言を求められておりますので、これを許します。

小林観光課長。

○小林観光課長 委員会の貴重なお時間を頂戴しまして、観光課から1点御報告を申し上げます。

前回の産業消防委員会におきまして、偕楽園にて開催されておりましたチームラボによる光の祭の来場者数につきまして、御質問をいただいたところでございます。

主催者に確認いたしましたところ、3月1日月曜日から4月4日日曜日までの35日間の開催期間での来場者数につきましては、12万3,782人という結果でございましたので、御報告を申し上げます。

今後とも梅まつりの会場となる偕楽園とともに、弘道館周辺の魅力向上に資する取組によりまして、さらに相乗効果を高めてまいりたいと考えております。

報告につきましては、以上でございます。

○大津委員長 内容について、何か御質問等がございましたら、発言を願います。

[「ありません」と呼ぶ者あり]

○大津委員長 ないようですので、この件について終わります。

そのほかに委員より何かございましたら、発言を願います。

黒木委員。

○黒木委員 黄門まつりにつきましてお伺いしたいんですが、もう例年の開催時期が近づいてきている中で、今様々検討していただいているというふうには伺っていますけれども、現在どのような状況で、どこで日程的な判断をされようとしているのか。市民の方も非常に注目されていて、黄門まつりやるんですか、やらないんですかという問合せも二、三ありまして、コロナ禍の中でやるのであれば、どういった対策をしながらやるんですかという問合せもありますもので、そこを報告いただければと思います。

○大津委員長 小林観光課長。

○小林観光課長 ただいまの黒木委員からの水戸黄門まつりの開催の可否に関する御質問でございますけれども、今年度の水戸黄門まつりにつきましては、これまで開催に向けて、観光コンベンション協会を中心に関係者の皆様と協議を重ねながら準備を進めてきたところでございます。

現状といたしましては、先月の4月8日に企画委員会、そして、28日には実行委員会代表者会議を開催したところでございます。その中で、祭り開催の可否に係るガイドライン、演者、出展者の皆様のガイドラインなどを定めたほか、7月17日土曜日に開催を予定しておりました偕楽園の花火大会につきましては、これまで花火の打ち上げ台船、打ち上げ場のことですが、これまで自衛隊のほうに御協力をいただけておりましたが、災害等での即時対応の観点から打ち上げ台船の借用ができなくなったということから、延期としたところでございます。

現在、花火大会につきましては、開催日程等につきまして、野村花火工業さんをはじめ、関係者の皆様と別日程での開催ということで調整を進めているところでございます。

さらに8月の本祭のほうでございますが、これまで例年2日間であったものを1日に規模縮小する案を軸に皆様と検討を進めてきたところでございます。

先週からになります。カーニバル部会をはじめとする各部会の皆様と個別に協議を行っているところでございまして、その御意見も踏まえまして、来月の7日に役員会の開催を予定しておりますので、観光コンベンション協会等の関係機関の皆様とともに、今年度のまつりの開催可否について結論づけをし、公表してまいりたいというふうに考えております。よろしく申し上げます。

○大津委員長 ほかにございませんか。

よろしいですか。

それでは、特に緊急の案件がない限り、今回が委員任期中最後の委員会になろうかと思っておりますので、この際、一言、委員会を代表いたしまして、私から御挨拶をさせていただきます。

令和元年の改選後の委員会において、委員の皆様のお支援により委員長に選任いただいて以来、その責務を全うすることができましたのは、委員並びに執行部の皆様方の御支援、御協力によるものと厚く御礼申し上げます。

各委員におかれましては、常に熱心に真摯な御審議を賜り、また、執行部におかれましては、常に懇切丁寧な御説明や御答弁をいただきまして、円滑かつ効果的な委員会運営を図ることができたものと思っております。

ここに改めて感謝申し上げますとともに、委員並びに執行部の皆様のますますの御隆盛を祈願し、本市の発展と市民福祉の向上にさらなる御尽力を賜りますようお願いを申し上げます。御挨拶とさせていただきます。大変ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、本日の産業消防委員会を散会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時 8分 散会